



「心をつなげよう歌の力」

歌で伝えるふるさとの心 in 本間美術館休憩室

次第(プログラム)

進行/本間光枝

受付/飯塚由紀・細谷伸子・松浦正子



- 1、代表あいさつ…高瀬 靖
- 2、「わがふるさと」…佐藤喜和子(歌)
- 3、紙芝居「傘福の願い」…飯塚由紀
- 4、吟詠2首…前田伸一
- 5、歌い継ごう「夜明けの歌」「希望」
岸洋子さんを偲んでみんなで歌いましょう
- 6、・読み聞かせ「一寸法師」…細谷伸子
・歌で伝える日本昔話
「二宮金次郎」「花咲翁」「一寸法師」
- 7、リズム体操「ありんこ砂湯族」
…飯塚由紀・松浦正子
- 8、声高らかに「一本締め」



2016
6/25 (土)
本間美術館休憩室
13:30~15:00



「ふるさとの言葉」で「ふるさとの心」を伝える
『かたりべ玉てばこ』
かたりべ(語部)とは伝承者のことである

〇期待される効果

▼廃れがちな口承文化を見直すきっかけになる。▼共通の話題を持つことで家族、仲間、やがては地域の
人とのつながりが生まれ、絆の輪が広がる。▼懐かしい話やわらべ歌は勇気と新たな活力を生み出す。▼
心身の洗たくで蓄えられるエネルギーは地域との連携に大きく作用する。▼親から子、子から孫、いつの
世も変わらぬ子等の成長を手助けする。▼懐かしい「歌・話」に高齢者は元気を取り戻し日々の生活に活
気が増す。▼語りと読み聞かせの違いが理解できる。

連絡先「かたりべ玉てばこ」 ☎0234-31-2008 (fax 兼)